

公衆衛生看護管理論Ⅱ

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩淵 光子 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12時間
期 間	前期		
単 位 数	1単位		

・学習方針（講義概要等）

地域保健計画の策定と施策化、予算化について、地方自治体の実践例を通して学ぶとともに、地域保健活動の基盤となる地域ケアシステムの形成過程と、システム運用における保健師の役割を理解する。その上で、災害発生時や感染症等の健康危機管理時の対応について学修し、保健師としての具体的な活動を認識し、取るべき行動を考えることができる。そして保健師活動の基礎となる活動体制の在り方を理解し、保健師の資質向上について学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

公衆衛生看護管理の特徴を学ぶことで、地方自治体の保健計画作成のあり方と予算の編成やしくみを理解することができる。また、支援事例や地区活動の取り組みを評価し、地域の健康課題解決のために必要な地域ケアシステムを構築する過程と保健師の資質を理解することができる。更に、健康危機管理時の対策や地域保健活動を円滑に行うため体制づくり・ケアの質向上の方策についても考えることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4, 5, 6, 7, 8

・到達目標（SBO）

1. 公衆衛生看護管理の目的およびその機能を理解できる。
2. 地方自治体の地域保健計画策定と予算化について理解することができる。
3. 地域ケアシステムの発展過程を理解し、システム構築に求められる保健師の資質を説明できる。
4. 健康危機管理に対する行政保健師としての役割を説明できる。
5. 保健師活動におけるケアの質保証と、キャリア開発を考えることができる。

・ 授業日程

(矢) トクタヴェール講義室 2

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
4/20	水	4	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>公衆衛生看護管理の目的・機能 (教科書：p.186～205)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆衛生看護管理の目的・機能・特徴を説明できる ・ 情報管理の意義と留意点を説明できる
4/22	金	3	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>行政分野における看護管理機能 1 地域ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区管理、事例管理、事業管理の意義と留意点について説明できる
6/9	木	1	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>行政分野における看護管理機能 2 組織ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織管理、予算管理、人材管理の意義と留意点について説明できる
6/15	水	4	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>行政における保健計画策定 (教科書:p. 164～184)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策・施策・事業の構造を理解できる ・ 県・市町村の上位計画や各種保健計画を把握し、健康課題の解決のためのプロセスを理解し、保健師の役割を説明できる

6/20	月	3	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>地域ケアシステムの形成と保健師の役割 (教科書：.jp p.157～164、技術240-262)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアシステムの概念を理解し、ケアシステム構築の段階を説明できる ・地域ケアシステムの発展過程を理解し、協働活動により地域づくりを推進する保健師の役割を説明できる
6/27	月	1	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>新型コロナウイルス感染症対応における統括保健師の役割 (ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師の管理機能を理解し、マネジメントの実際から統括保健師の役割を説明できる
7/4	月	3	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教 赤井 純子 助教	<p>健康危機管理（グループワーク） (教科書：概論 p232～246、.jp p.430～433)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害各期の保健活動のポイントを整理できる ・HUGを使ったグループワークを通して、平時からの防災活動のあり方を検討できる
7/11	月	3	地域包括ケア講座	岩渕 光子 准教授	<p>キャリア開発 (教科書：p.224-230、.jp p.514～520)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア開発のツールである、保健師のキャリアラダー、キャリアパスを説明できる ・グループワークを通して、自己成長としてのキャリア開発のあり方を考える ・日常の保健活動のなかにおける研究的な視点の必要性を説明できる

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論 第6版	標 美奈子 他	医学書院	2022
教	公衆衛生看護学.jp 第5版	荒賀 直子 他編	インターメディカル	2020
教	標準保健師講座2 公衆衛生看護技術 第4版	中村 裕美子 他	医学書院	2020
参	標準保健師講座別巻1 保健医療福祉行政論 第4版	藤内 修二 他	医学書院	2017
参	新版保健師業務要覧 第4版 2022年版	井伊 久美子 他	日本看護協会	2022
参	最新公衆衛生看護学 第3版各論2	宮崎 美砂子 他編	日本看護協会出版社	2022
参	これからの保健福祉行政論 第3版	星 旦二 他編	日本看護協会出版会	2022
参	保健学講座2 公衆衛生看護支援技術	岸 恵美子 編	メヂカルフレンド社	2022
参	公衆衛生看護学テキスト 第2巻 公衆衛生看護の方法と技術 第2版	佐伯 和子 編	医歯薬出版株式会社	2022

・成績評価方法

定期試験 80%・指定した提出課題 20%として最終評価する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

シラバスに記載されている授業内容及び到達目標を確認し、前年度の地域看護学、公衆衛生看護学関連科目の復習および指定の教科書の予習した上で授業に臨むこと。また授業後は配布資料を整理し復習すること。事前事後学修は各回 30 分以上を要する。なお、レポート課題は授業の初回に説明する。A 4 一枚にまとめ、期限までに WebClass にあげること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・ 適宜、WebClass に授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。
- ・ レスポンスカードや課題については、適宜コメントを伝え、フィードバックする。
- ・ 試験のあとは、WebClass に必要な解説を掲載する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

保健師（別表 1）：公衆衛生看護学 公衆衛生看護管理論

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（EPSON EB-L610WVPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（ELMO PX-10）	1	講義用資料投影
講義	DVD（ブルーレイおよび一般 DVD）再生機器	1	講義時使用
演習	避難所運営ゲーム（HUG）セット	4	避難所運営を学ぶため